

01.ITエンジニアに必要なビジネススキル1

1. 研修要領

- ・研修受講料(税抜・テキスト代込) 54,000円
- ・研修実施日 4/3~4/5
- ・研修実施時間 9:30~17:30
- ・研修場所 株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室
(福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4階 401号室)

2. 対象者

新入社員

3. カリキュラムの概要

ITエンジニアに必要なビジネススキルを習得します。挨拶・電話対応・名刺交換等のビジネスマナーをはじめとし、PDCA・報連相といった仕事の基礎的内容からビジネスに不可欠なコミュニケーション、ITエンジニアとして求められるマナーを習得します。また、ビジネスメールにおける文章の書き方等、業務での利用方法を学びます。

4. カリキュラムの詳細

3日間

	科目	時間	科目の内容
1日目	1. ITエンジニアに必要なビジネススキル	7.0h	◆ITエンジニアとして必要なビジネススキルの重要性 ◆基本マナーについて 第一印象、身だしなみ、表情、態度、挨拶 ◆敬語と言葉遣いについて ※随時演習を実施
2日目	2. ITエンジニアに必要なビジネススキル 及びビジネス文章、ビジネスメール	7.0h	◆ITエンジニアとして必要なビジネススキル実践 ◆ITエンジニアに必要なビジネス文章 ◆ITエンジニアに必要なビジネスメール ※随時演習を実施
3日目	3. ITエンジニアに必要なコミュニケーション	7.0h	◆ITエンジニアとして必要なコミュニケーションについて ◆コミュニケーションの特徴 ◆コミュニケーションの基本的諸要素 ※随時演習を実施
		21.0h	(学科:11h/実技:10h)

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

- ・オリジナルテキスト
- ・社会人基礎力を鍛える 新人研修ワークブック(日経BP)
- ・ビジネスメール正解・不正解(サンクチュアリ出版)

6. 到達目標

- ・ITエンジニアとして必要となるビジネススキルを習得し、様々なビジネスシーンで活用できる
- ・IT技術者として必要なメンバー間コミュニケーション能力を向上し、能動的スキルの向上を高める

02.コンピュータサイエンス

1. 研修要領

・研修受講料(税抜・テキスト代込)	54,000円
・研修実施日	4/8~4/10
・研修実施時間	9:30~17:30
・研修場所	株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室 (福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4階 401号室)

2. 対象者

新入社員

3. カリキュラムの概要

コンピュータ技術で最も基礎となるコンピュータのしくみやハードウェア及びソフトウェアの機能を学習します。

4. カリキュラムの詳細

3日間

	科目	時間	科目の内容
1日目	1. プログラムにとってCPUとは何か	3.0h	◆CPUはレジスタの集合体 ◆プログラムの流れを決めるプログラム・カウンタ
	2. データを2進数でイメージしよう	4.0h	◆コンピュータが情報を2進数で取り扱う理由 ◆ところで2進数とは？ ◆コンピュータ処理に都合のいい「2の補数」
2日目	3. コンピュータが小数点数の計算を間違える理由	3.0h	◆小数点数を2進数で表すには ◆コンピュータが計算を間違える理由 ◆浮動小数点数とは ◆2進数と16進数 ◆演習
	4. 四角いメモリーを丸く使う	2.0h	◆メモリーを工夫して使うための基本は配列だ ◆スタックとキュー、さらにリング・バッファ ◆リストは要素の追加や削除が容易 ◆2分探索木は効率的にデータを探索る ◆演習
	5. メモリーとディスクの親密な関係	2.0h	◆ディスク・アクセスを高速化する「ディスク・キャッシュ」 ◆ディスクをメモリーの一部として使う「仮想記憶」 ◆メモリーをディスクとして使う「SSD」
3日目	6. プログラムはどんな環境で動くのか	1.0h	◆動作環境=OS+ハードウェア ◆クラウドとして提供される仮想的な実行環境
	7. ソース・ファイルから実行可能ファイルができるまで	1.0h	◆コンピュータはネイティブ・コードしか実行できない ◆ソースコードを翻訳するのがコンパイラ ◆コンパイルだけでは実行可能ファイルが得られない ◆実行可能ファイルの実行に必要なことは？
	8. OSとアプリケーションの関係	1.0h	◆システム・コールと高水準言語の移植性 ◆WindowsというOSの特徴
	9. アセンブリ言語からプログラムの本当の姿を知る	1.0h	◆アセンブリ言語はネイティブ・コードと1対1に対応
	10. ハードウェアを制御する方法	1.0h	◆ハードウェアと入出力を行うin命令とout命令 ◆周辺装置が割り込みを要求する ◆割り込みでリアルタイムな処理が実現する
	11. コンピュータに「学習」をさせるには	1.0h	◆機械学習とは？
	12. まとめ	1.0h	◆確認テスト ◆まとめ
		21.0h	(学科:18h/実技:3h)

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

・プログラムはなぜ動くのか 第3版 知っておきたいプログラミングの基礎知識 (日経BP)

6. 到達目標

- ・コンピュータのハードウェアとソフトウェアが何か、説明できる
- ・コンピュータの5大装置とは何か、説明できる
- ・プログラムが動くしくみを説明できる

03.アルゴリズム

1. 研修要領

・研修受講料(税抜・テキスト代込)	54,000円
・研修実施日	4/11~4/15
・研修実施時間	9:30~17:30
・研修場所	株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室 (福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4階 401号室)

2. 対象者

新入社員

3. カリキュラムの概要

プログラミングの土台となるアルゴリズムおよびデータ構造の基礎を学習します。また、流れ図(フローチャート)を使用した演習を通して、ソートや探索などの代表的なアルゴリズムの理解を深めます。

4. カリキュラムの詳細

		3日間	
	科目	時間	科目の内容
1日目	1. アルゴリズムの基本	5.0h	◆アルゴリズムとは何か？ ◆アルゴリズムの3つの基本形 ◆アルゴリズムの記述方法①-③
	2. 変数と配列 3. アルゴリズムに慣れよう	2.0h	◆変数/配列について学ぼう ◆アルゴリズムの計算
2日目	4.線形探索法 5.二分探索法 6.ハッシュ探索法	3.0h	◆定番/探索アルゴリズムとは ◆線形探索法のイメージをつかもう ◆線形探索法のアルゴリズム ◆二分探索法 ◆ハッシュ検索/ハッシュ関数/ハッシュ検索法
	7.単純選択法 8.単純交換法 9.単純挿入法	4.0h	◆単純選択法の/イメージをつかもう/アルゴリズム ◆単純交換法の/イメージをつかもう/アルゴリズム ◆単純挿入法の/イメージをつかもう/アルゴリズム
3日目	10.クイックソート	3.0h	◆クイックソートのアルゴリズム ◆データを大小に分ける処理/再度同じ処理を実行する処理
	11.エラトステネスのふるい 12.ユークリッドの互除法	2.0h	◆アルゴリズムを流れ図で書く/疑似言語で書く
	13.総合演習	2.0h	◆演習
		21.0h	(学科:11h/実技:10h)

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

・アルゴリズムを、はじめよう(インプレス)

6. 到達目標

・プログラミングする上で必要なアルゴリズムが自分で組み立てられる

04.情報セキュリティ

1. 研修要領

・研修受講料(税抜・テキスト代込)	36,000円
・研修実施日	4/16~4/17
・研修実施時間	9:30~17:30
・研修場所	株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室 (福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4階 401号室)

2. 対象者

新入社員

3. カリキュラムの概要

情報セキュリティの考え方や情報モラルに関して基礎的な内容を学びます。また、コンピュータやネットワーク上でデータを扱う際に必要となるデータ管理方法および設定方法について学習します。

4. カリキュラムの詳細

2日間

	科目	時間	科目の内容
1日目	1. セキュリティの基本的な考え方	3.0h	◆セキュリティに必要な考え方 ◆脅威の分類 ◆セキュリティの三要素 ◆コスト、利便性、安全性の考え方
	2. ネットワークを狙った攻撃	4.0h	◆盗聴、改ざん、なりすまし ◆不正アクセス ◆負荷をかけるタイプの攻撃 ◆不正アクセス対策の基本
2日目	3. ウイルスとスパイウェア	3.5h	◆ウイルス、ワーム、トロイの木馬 ◆ウイルス対策 ◆標的型攻撃
	4. 脆弱性への対応	0.5h	◆不具合、脆弱性、セキュリティホール ◆開発者が気をつけるべきこと ◆脆弱性情報を報告・共有する
	5. 暗号/署名/証明書とは	1.5h	◆共通鍵暗号、公開鍵暗号 ◆証明書、認証局 ◆Webサイトの安全性
	6. 組織的な対応	0.5h	◆情報セキュリティポリシー ◆ISMS ◆情報セキュリティ教育 ◆インシデント、CSIRT、SOC
	7. まとめ	1.0h	◆確認テスト ◆まとめ
		14.0h	(学科:12h/実技:2h)

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

・図解まるわかり セキュリティのしくみ (翔泳社)

6. 到達目標

- ・情報セキュリティの必要性について理解できる。
- ・情報システムに対する脅威への対策が理解できる。

05.開発に必要なドキュメント作成

1. 研修要領

- ・研修受講料(税抜・テキスト代込) 36,000円
- ・研修実施日 4/18~4/19
- ・研修実施時間 9:30~17:30
- ・研修場所 株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室
(福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4階 401号室)

2. 対象者

新入社員

3. カリキュラムの概要

開発運用で必要となるドキュメントの種類と求められるドキュメント作成スキルについて学びます。
また、ドキュメントを効率よく作成するために必要な文書作成ソフトと表計算ソフトの機能を学習します。

4. カリキュラムの詳細

2日間

	科目	時間	科目の内容
1日目	1. 開発に必要なドキュメント	0.5h	◆開発時に必要な「Word」文書とは ◆開発時に必要な「Excel」の表とは
	2. Wordの基本操作	2.5h	◆Wordで資料を作成する際の基本 ◆文章の視覚化・編集 ◆演習
	3. Wordの応用操作	4.0h	◆長文作成機能 ◆差し込み文書 ◆その他便利な機能 ◆演習
2日目	4. Excelの基本操作	2.5h	◆Excelで資料作成する際の基本 ◆関数の基礎 ◆演習
	5. Excelの応用操作	4.5h	◆Excelデータの業務活用 ◆データベース機能、シート間の集計 ◆その他便利な機能 ◆演習
		14.0h	(学科:6h/実技:8h)

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

- ・Excel&PowerPoint&Word&Office365(マイナビ)
- ・オリジナルテキスト

6. 到達目標

- ・開発に必要なWord文書を効率よく作成できる
- ・開発に必要なExcel表を効率よく作成できる

06.データベース技術

1. 研修要領

・研修受講料(税抜・テキスト代込)	72,000円
・研修実施日	4/22~4/25
・研修実施時間	9:30~17:30
・研修場所	株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室 (福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4階 401号室)

2. 対象者

新入社員

3. カリキュラムの概要

情報システムの基盤となるデータベースについて、データの検索・更新などの基本機能を中心に学習します。また、RDBMS製品を使用したハンズオントレーニングも行います。

4. カリキュラムの詳細

4日間

	科目	時間	科目の内容
1日目	1. はじめてのSQL	1.0h	◆データベースとは ◆はじめてのSQL
	2. 基本文法と4大命令	3.0h	◆SQLの基本ルール ◆データ型とリテラル ◆SQLの命令体系 ◆4つのSQLをスッキリ学ぶコツ
	3. 操作する行の絞り込み	3.0h	◆WHERE句による絞り込み ◆条件式 ◆さまざまな比較演算子
2日目	4. 検索結果の加工	2.0h	◆DISTINCT - 重複行を除外する ◆ORDER BY - 結果を並べ替える
	5. 式と関数	3.0h	◆式と演算子 ◆さまざまな演算子 ◆さまざまな関数
	6. 集計とグループ化	2.0h	◆データを集計する ◆集計関数の使い方
3日目	7. 副問い合わせ	2.0h	◆検索結果に基づいて表を操作する ◆単一の値の代わりに副問い合わせを用いる
	8. 複数テーブルの結合	3.0h	◆「リレーショナル」の意味 ◆テーブルの結合
	9. トランザクション	2.0h	◆正確なデータ操作 ◆コミットとロールバック
4日目	10. テーブルの作成	2.0h	◆SQL命令の種類 ◆テーブルの作成 ◆制約 ◆外部キーと参照整合性
	11. さまざまな支援機能	2.0h	◆データベースをより速くする
	12. テーブルの設計	3.0h	◆システムとデータベース
		28.0h	(学科:14h/実技:14h)

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

・スッキリわかるSQL入門 (インプレス)

6. 到達目標

・データベースの設定およびデータ操作ができる

07.ITエンジニアに必要な組織の仕組みと会計管理

1. 研修要領

・研修受講料(税抜・テキスト代込)	18,000円
・研修実施日	4/26
・研修実施時間	9:30~17:30
・研修場所	株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室 (福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4階 401号室)

2. 対象者

新入社員

3. カリキュラムの概要

ITエンジニアとして、また一社会人として身につけておくべき、社会と組織内のお金の流れについての知識を習得します。組織として収益を得る仕組み、顧客は何に対して対価を支払うのか、給与の財源は、といったテーマから、ITエンジニアとして付加価値を生むために自らができることを考えます。

4. カリキュラムの詳細

1日間

	科目	時間	科目の内容
1日目	会社とは	1.5h	◆商売の起源 ◆会社の目的 ◆会社をとりまくステークホルダー
	会社の収益	1.5h	◆利益はどこから生まれるのか ◆様々なビジネスモデル
	会計の基礎	2.0h	◆売上・費用・利益の構造 ◆固定費と変動費 ◆人件費
	付加価値を生む	2.0h	◆付加価値とは ◆顧客満足度を高めるには ◆アクションプラン
		7.0h	(学科:5h/実技:2h)

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

・オリジナルテキスト

6. 到達目標

- ・企業の収益構造の基礎が理解できている
- ・売上・コストに対する意識が醸成され、仕事に対する姿勢が生まれている
- ・顧客視点を持つことができている

08.ネットワーク技術

1. 研修要領

- ・研修受講料(税抜・テキスト代込) 54,000円
- ・研修実施日 4/30~5/2
- ・研修実施時間 9:30~17:30
- ・研修場所 株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室
(福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4階 401号室)

2. 対象者

新入社員

3. カリキュラムの概要

現在の情報システムに欠かせないネットワーク技術について、LANを中心にC/S(クライアント/サーバ)ネットワークの基礎知識を学習します。ネットワークの設計、構築を中心に、机上/実機演習を行います。

4. カリキュラムの詳細

3日間

	科目	時間	科目の内容
1日目	1. コンピュータネットワークの基礎	0.5h	◆プロトコル ◆LANとWAN ◆帯域幅とスループット
	2. インターネット	0.5h	◆インターネットの特徴と歴史 ◆パケット交換方式と回線交換方式 ◆RFC
	3. OSI参照モデルとTCP/IP	1.0h	◆OSI参照モデル ◆各層の機能と役割 ◆カプセル化のしくみ ◆TCP/IP
	4. 物理層	0.5h	◆ツイストペアケーブル ◆物理層の機器
	5. データリンク層	0.5h	◆MACアドレス ◆データリンク層の機器 ◆LANの規格 ◆イーサネット
	6. ネットワーク層	1.0h	◆IPv4、ICMP、ARP、IPv6
	7. トランスポートプロトコル	1.0h	◆トランスポート層の役割 ◆ポート番号 ◆TCPの機能とUDPの機能
	8. IPアドレス	2.0h	◆IPアドレスの役割としくみ ◆サブネット ◆クラスレスを使うネットワークのサブネット化 ◆サブネット化机上演習
2日目	9. ルーティング	1.0h	◆ルータ ◆ルーティング ◆ルーティングプロトコル
	10. アプリケーションプロトコル	1.0h	◆DNS、DHCP、TELNET、SMTP、POP3、HTTP
	11. ネットワークコマンド	3.0h	◆主要ネットワークコマンド ◆実機演習
	12. ネットワーク構築演習	2.0h	◆スイッチ・ルータを用いたネットワーク構築演習
3日目	12. ネットワーク構築演習(続き)	2.0h	◆スイッチ・ルータを用いたネットワーク構築演習(続き)
	13. ネットワーク設計演習	4.0h	◆ネットワーク設計演習
	14. まとめ	1.0h	◆確認テスト ◆まとめ
		21.0h	(学科:9h/実技:12h)

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

- ・ネットワーク ー目には見えないしくみを構成する技術ー (森北出版)
- ・オリジナル教材

6. 到達目標

- ・ネットワークのしくみが理解できる
- ・簡単なトラブルシューティングができる
- ・スイッチ・ルータを用いたLAN構築ができる
- ・簡単なネットワーク設計ができる

09.ロジカルシンキング

1. 研修要領

・研修受講料(税別・テキスト代込み)	18,000円
・研修実施日	5/7
・研修実施時間	9:30~17:30
・研修場所	株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室 (福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4階 401号室)

2. 対象者

新入社員

3. カリキュラムの概要

ロジカルシンキングは問題解決の原因特定や解決策立案に効果的な思考プロセスであり、迅速かつ精度の高い結論を得るための手法です。当研修ではロジカルシンキングの基本的な考え方やツールを理解するとともに、実務における活用法を学びます。情報を整理し自分なりの思考をする、筋道を通った矛盾のない主張、曖昧でなくわかりやすい表現、相手と合意をとるなどの演習を行い、論理的に考えるコツと問題解決の方法を身につけていただきます。

4. カリキュラムの詳細

1日間(7時間)

科目	時間	科目の内容
1. ロジカルシンキングとは	1.0h	◆ロジカルシンキングの必要性 ◆仕事とは問題解決~思い付きや思い込みをやめる ◆問題解決に向け原因を分析する ◆コミュニケーションが上手く取れない理由 【ワーク】わかりやすい報告文に変えてみよう
2. ロジカルシンキングの基本的な考え方	1.5h	◆MECE基準 ◆モレなくダブリない状態に分類 ◆問題の全体像をつかむツリー構造 ◆ツリー構造で表現する (5)フレームワークの使い方 【ワーク】クラス内を分類、業務を分類、フォルダーを分類
3. ロジカルな関係性を示す	1.5h	◆原因を追究する ◆原因を系統別に追究する 【ワーク】ピラミッドストラクチャー ◆解決策を考える ◆演繹法と帰納法 【ワーク】納得感のある解決策へのつなぎ方
4. 論理的に伝える	1.5h	◆伝わりやすい論理的な話し方 ◆CRF:結論→理由→事実/根拠 ◆PREP:結論→理由→具体例→結論 ◆納得感のある話し方 『So What(だから何?)?とWhy So?(それはなぜ?)』 【ワーク】納得させるためのシナリオと発表
5. 総合演習	1.5h	◆総合演習 【ワーク】A案とB案のどちらを採用すべきか、ロジカルシンキングの手法を使って説明する
	7.0h	(学科:5.5h/実技:1.5h)

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

・オリジナルテキスト

6. 到達目標

- ①ロジカルシンキングがビジネスに役立つ感覚をつかむ
- ②モレなくダブリなく要素を洗い出し、ツリー構造で問題の全体像をつかむ
- ③フレームワーク思考を理解し、図解化できる
- ④演繹法と帰納法による話の展開方法を学ぶ
- ⑤相手にとってわかりやすい話し方の展開を考える

10.プログラミングワークショップ1 (Java言語)

1. 研修要領

- ・研修受講料(税抜・テキスト代込) 36,000円
- ・研修実施日 5/8～5/9
- ・研修実施時間 9:30～17:30
- ・研修場所 株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室
(福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4階 401号室)

2. 対象者

新入社員

3. カリキュラムの概要

Java言語の基本文法(式と演算子、変数と型、制御構造、配列等)について理解し、演習を通してプログラミングスキルを習得するワークショップです。

4. カリキュラムの詳細

2日間

	科目	時間	科目の内容
1日目	1. 環境設定	2.0h	◆開発環境と実行環境
	2. プログラムの書き方	2.0h	◆Java開発の基礎知識 ◆Javaプログラムの基本構造 ◆変数 ◆演習
	3. 式と演算子	3.0h	◆計算の文 ◆オペランド ◆評価のしくみ ◆演算子 ◆型の変換 ◆演習
2日目	4. 条件分岐と繰り返し	3.5h	◆プログラムの流れ ◆ブロックの書き方 ◆条件式の書き方 ◆分岐構文のバリエーション ◆繰り返し構文のバリエーション ◆演習
	5. 配列	3.5h	◆配列のメリット ◆配列の書き方 ◆配列と例外 ◆多次元の配列 ◆演習
		14.0h	(学科:7h/実技:7h)

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

- ・スッキリわかるJava入門 (インプレス)

6. 到達目標

- ・プログラム仕様書に基づいて、基本的なプログラムが作成できる

11.プログラミングワークショップ2 (Java言語)

1. 研修要領

- 研修受講料(税抜・テキスト代込) 54,000円
- 研修実施日 5/10~5/14
- 研修実施時間 9:30~17:30
- 研修場所 株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室
(福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4階 401号室)

2. 対象者

新入社員

3. カリキュラムの概要

プログラミングワークショップ1に引き続きJava言語の基本文法(メソッド等)を学習します。プログラミング課題を実施することによりさらにプログラミングスキルを深めます。

4. カリキュラムの詳細

3日間

	科目	時間	科目の内容
1日目	1. メソッド	7.0h	◆メソッドとは ◆引数 ◆戻り値 ◆オーバーロード ◆演習
2日目	1. メソッド 2. 複数クラスを用いた開発	7.0h	◆引数や戻り値に配列を用いる ◆ソースファイルの分割 ◆複数ファイルで構成されるプログラム ◆演習
3日目	2. 複数クラスを用いた開発	7.0h	◆パッケージ ◆名前空間 ◆JavaAPI ◆演習
		21.0h	(学科:10h/実技:11h)

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

- スッキリわかるJava入門 (インプレス)

6. 到達目標

- プログラム仕様書に基づいて、独力でプログラムを作成できる

12.チームビルディング/リーダーシップ

1. 研修要領

・研修受講料(税抜・テキスト代込)	18,000円
・研修実施日	5/15
・研修実施時間	9:30~17:30
・研修場所	株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室 (福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4階 401号室)

2. 対象者

新入社員

3. カリキュラムの概要

プロジェクトを進めるにあたって不可欠なチームワークとリーダーシップを学習します。

成果を出せるチームの条件を学び、チームリーダーとしての在り方や、一つの目的・目標に向かってメンバーが協力して力を発揮するためのスキルを、ビジネスゲームを通して体感的に習得します

4. カリキュラムの詳細

1日間

	科目	時間	科目の内容
1日目	1. チームとは	1.0h	◆チームの定義 ◆成果を出せるチームの条件
	2. リーダーとは	1.0h	◆リーダーの真の役割 ◆多様なリーダーシップスタイル
	3. チームビルディングを体感しよう	4.0h	◆ビジネスゲームを用いた演習
	4. 今後へ向けて	1.0h	◆チームと自身の目標設定
		7.0h	(学科:2h/実技:5h)

※最低開催人数は6名とさせていただきます。中止の場合は、開催日の2週間前までにご連絡させていただきます。

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

オリジナルテキスト

6. 到達目標

- ・チームを作り、成果を出すポイントや、リーダーの役割が理解できている
- ・上記および自身の強み・課題が把握できている
- ・チームとして成果を出す行動が起こせる

13.Java言語によるオブジェクト指向プログラミング

1. 研修要領

- ・研修受講料(税抜・テキスト代込) 90,000円
- ・研修実施日 5/16~5/22
- ・研修実施時間 9:30~17:30
- ・研修場所 株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室
(福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4階 401号室)

2. 対象者

新入社員

3. カリキュラムの概要

オブジェクト指向について理解し、Java言語でオブジェクト指向プログラミングを行う力を身につけます。

4. カリキュラムの詳細

5日間

	科目	時間	科目の内容
1日目	1. オブジェクト指向をはじめよう	1.0h	◆オブジェクト指向とは
	2. インスタンスとクラス	2.0h	◆クラスの定義方法 ◆インスタンスの利用方法 ◆演習
	3. さまざまなクラス機構	4.0h	◆クラス型と参照 ◆コンストラクタ ◆静的メンバ ◆演習
2日目	4. 継承	3.5h	◆継承とは ◆演習
	5. 高度な継承	3.5h	◆抽象クラス ◆インターフェース ◆演習
3日目	6. 多態性	3.5h	◆多態性とは ◆演習
	7. カプセル化	3.5h	◆カプセル化の目的とメリット ◆演習
4日目	8. Javaを支えるクラスたち	2.0h	◆Javaが備えるAPI群 ◆演習
	9. 文字列と日付の扱い	2.0h	◆文字列処理 ◆日付と時刻を扱う ◆演習
	10. コレクション	3.0h	◆コレクションとは ◆演習
5日目	11. 例外	4.0h	◆エラーの種類と対応策 ◆例外処理 ◆演習
	12. まだまだ広がるJavaの世界	3.0h	◆データベースを操作する ◆演習
		35.0h	(学科:23h/実技:12h)

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

- ・スッキリわかるJava入門 (インプレス)

6. 到達目標

- ・クラスとインスタンスの関係を説明することができる
- ・継承を用いたプログラミングを行うことができる
- ・インターフェイスを用いたプログラミングを行うことができる

14.HTML/CSS

1. 研修要領

- ・研修受講料(税抜・テキスト代込) 36,000円
- ・研修実施日 5/23~5/24
- ・研修実施時間 9:30~17:30
- ・研修場所 株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室
(福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4階 401号室)

2. 対象者

新入社員

3. カリキュラムの概要

Webサイトの仕組みや制作の流れについて学習します。また、Webの基本的な技術であるHTML/CSSを使ってWebサイトを構築し、Webアプリケーションの画面開発に必要な知識を習得します。

4. カリキュラムの詳細

2日間

	科目	時間	科目の内容
1日目	1. Webサイトの基本	1.0h	◆よいWebデザインとは ◆ユーザビリティとは ◆Webサイトの仕組み ◆制作の流れ ◆演習
	2. HTMLの基本	2.0h	◆HTMLとは ◆HTMLファイルを作ろう ◆HTMLの基本の書き方を身につけよう ◆演習
	3. CSSの基本	2.0h	◆CSSとは ◆CSSを適用させる方法 ◆CSSの基本の書き方を身につけよう ◆演習
	4. フルスクリーンのWebサイト 5. 2カラムのWebサイト 6. タイル型のWebサイト	2.0h	◆フルスクリーンとは ◆2カラムのレイアウトとは ◆タイル型レイアウトとは ◆レスポンスに対応させよう ◆演習
2日目	7. 外部メディアを利用する	2.0h	◆フォームを設置しよう ◆地図を表示しよう ◆演習
	8. Webサイトの作成	5.0h	◆Webサイトの設計 ◆Webサイトの作成
		14.0h	(学科:6h/実技:8h)

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

- ・1冊ですべて身につくHTML & CSSとWebデザイン入門講座 (SBクリエイティブ)

6. 到達目標

- ・HTML5とCSSを使ったWebページを作成することができる

15.サーバサイド技術

1. 研修要領

・研修受講料(税抜・テキスト代込)	108,000円
・研修実施日	5/27~6/3
・研修実施時間	9:30~17:30
・研修場所	株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室 (福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4階 401号室)

2. 対象者

新入社員

3. カリキュラムの概要

Webアプリケーション開発に必要なサーバサイドJavaのサーブレットおよびJSPに関して学習します。Tomcatを用いたアプリケーションサーバの構築、さらにJDBCでのDBアクセスも学習します。

4. カリキュラムの詳細

6日間

	科目	時間	科目の内容
1日目	1. HTMLとWebページ	1.5h	◆HTMLの基本構文 ◆Webページの作成 ◆演習
	2. Webページのしくみ	1.5h	◆Webアプリケーションのしくみ ◆開発環境構築
	3. サーブレットの基礎	4.0h	◆サーブレットの基礎と作成方法 ◆サーブレットクラスの実行方法 ◆演習
2日目	4. JSPの基本	3.0h	◆JSPの構成要素 ◆JSPファイルの実行方法 ◆演習
	5. フォーム	3.0h	◆フォームの基本 ◆リクエストパラメータ ◆演習
	6. MVCモデルと処理の遷移	1.0h	◆MVCモデル ◆処理の転送
3日目	7. リクエストスコープ 8. セッションスコープ 9. アプリケーションスコープ	4.0h	◆スコープの基本 ◆演習
	10. アプリケーション作成	3.0h	◆ログイン機能の作成 ◆メイン画面の表示
4日目	10. アプリケーション作成(続き)	4.0h	◆ログアウト機能の作成 ◆演習
	11. サーブレットクラスの実行	3.0h	◆サーブレットクラス実行のしくみ ◆リスナー ◆フィルタ ◆演習
5日目	12. アクションタグとEL式	3.5h	◆インクルードと標準アクションタグ ◆EL式 ◆JSTL ◆演習
	13. JDBCプログラムとDAOパターン	3.5h	◆データベースとJDBCプログラム ◆DAOパターン ◆演習
6日目	14. Webアプリケーションの設計	7.0h	◆Webアプリケーションの設計
		42.0h	(学科:24h/実技:18h)

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

・スッキリわかるサーブレット&JSP入門 (インプレス)

6. 到達目標

- ・JavaによるWebアプリケーション開発の基本スキルが身に付く
- ・JavaのサーバーアプリケーションをWebサービスとして実現できる

16.ITエンジニアに必要なプレゼンテーション実践

1. 研修要領

- ・研修受講料(税抜・テキスト代込) 36,000円
- ・研修実施日 6/4~6/5
- ・研修実施時間 9:30~17:30
- ・研修場所 株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室
(福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4階 401号室)

2. 対象者

新入社員

3. カリキュラムの概要

IT技術者にとって対人対応能力は不可欠であり、様々なシーンで伝える機会があります。目的や相手に合わせたプレゼンテーション課題に取り組みながら提案力、構成力、情報収集力、問題解決力の基本を身につけます。

4. カリキュラムの詳細

2日間

	科目	時間	科目の内容
1日目	1. プレゼンテーションの基礎	7.0h	◆プレゼンテーションとは(発表、提案、説明) ◆プレゼンテーションの流れ ◆聞き手・ユーザーの立場で考える提案 ◆傾聴、共感のポイント ◆納得が得られる論理的な主張 ◆簡潔でわかりやすい話し方 ◆演習「イメージーションを広げる」
2日目	2. プレゼンテーションの実践	7.0h	◆信頼感がアップするコミュニケーションのプロセス ◆好印象な表現(声、表情、姿勢、視線、動き、道具) ◆ターゲットの欲求や願望を知る質問 ◆ロジカルな三段論法 ◆印象に残る提案書の作り方 ◆アイデアをパワーポイントにまとめる ◆演習「企画プレゼンテーション」
		14.0h	(学科:4h/実技:10h)

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

- ・オリジナルテキスト

6. 到達目標

- ・IT技術者自身の考えや主張を他者にわかりやすく伝える方法を習得する
- ・顧客や上司のニーズを的確に把握する聴き方や質問ができる
- ・目的に沿ったプレゼンのための準備ができるようになる
- ・相手を納得させるわかりやすい提案資料が決められた時間で作成できる
- ・人前で話す苦手意識が克服できる

17.システム開発およびレビューとテスト

1. 研修要領

・研修受講料(税抜・テキスト代込)	18,000円
・研修実施日	6/6
・研修実施時間	9:30~17:30
・研修場所	株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室 (福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4階 401号室)

2. 対象者

新入社員

3. カリキュラムの概要

システムの開発プロセス並びに開発技法の基本的な考え方を理解し、ソフトウェア開発におけるレビューやテスト技法についての要点を学びます。

4. カリキュラムの詳細

1日間

	科目	時間	科目の内容
1日目	1. ソフトウェア開発とは	1.0h	◆ソフトウェアエンジニアリング ◆開発における分析と設計 ◆開発の工程と成果物 ◆代表的な開発モデル
	2. 開発プロセスと要求定義・要件定義	1.5h	◆要求定義と要件定義 ◆機能要求と非機能要求 ◆要件定義書の記述項目と記述例
	3. 設計	1.5h	◆外部設計 ◆外部設計書の記述項目と記述例 ◆内部設計 ◆内部設計書の記述項目と記述例
	4. 製造とテスト	3.0h	◆製造工程 ◆コーディング規約 ◆単体テスト ◆テスト工程 ◆結合テスト・総合テスト ◆品質保証 ◆受入テスト ◆レビュー
		7.0h	(学科:4h/実技:3h)

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

- ・ずっと受けたかったソフトウェアエンジニアリングの新人研修(翔泳社)

6. 到達目標

- ・情報システムを開発する上で必要な開発プロセスおよびプロジェクトマネジメントの基礎知識を習得する
- ・レビューのやり方、レビューのポイントを習得する
- ・ソフトウェアテスト、単体テストができる

18.システム開発ワークショップ1

1. 研修要領

・研修受講料(税抜・テキスト代込)	72,000円
・研修実施日	6/7~6/12
・研修実施時間	9:30~17:30
・研修場所	株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室 (福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4階 401号室)

2. 対象者

新入社員

3. カリキュラムの概要

システム開発の上流工程である要件定義および外部設計をグループで行っていきます。課題はWebアプリケーションの開発で、プロジェクトの開発現場を経験する実践的なワークショップです。

4. カリキュラムの詳細

4日間

	科目	時間	科目の内容
1日目	1. システム開発の基礎	3.5h	◆システム開発の概要 ◆要件定義のポイント ◆外部設計のポイント ◆テーブル設計のポイント ◆外部設計以降の開発作業のポイント
	2. UML	3.5h	◆UML ・ユースケース図/クラス図/アクティビティ図 シーケンス図
2日目	3. 要件定義実習	7.0h	◆ユーザ要求把握 ◆要件定義書の作成
3日目	3. 要件定義実習(つづき)	7.0h	※日々の進捗会議の実施(グループ/全体)
4日目	4. 外部設計実習	7.0h	◆外部設計書の作成 ◆PJ(プロジェクト・レビュー)の実施 ※日々の進捗会議の実施(グループ/全体)
		28.0h	(学科:5h/実技:23h)

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

- ・スッキリわかるサーブレット&JSP入門 (インプレス)
- ・スッキリわかるJava入門 (インプレス)
- ・オリジナル教材

6. 到達目標

- ◆要件定義書・外部設計書が作成できる
- ◆ソフトウェア開発を疑似体験をすることで以下のことが身に付く
 - ・各工程での作業ポイントが理解できる
 - ・報連相の重要性が理解でき、現場で実践できる
 - ・チーム作業を通して、自身の長所・短所に気付く

19.システム開発ワークショップ2

1. 研修要領

・研修受講料(税抜・テキスト代込)	180,000円
・研修実施日	6/13~6/26
・研修実施時間	9:30~17:30
・研修場所	株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室 (福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4階 401号室)

2. 対象者

新入社員

3. カリキュラムの概要

システム開発ワークショップ1で作成した要件定義書および外部設計書を元に、内部設計、製作、デバッグと下流工程を含めて全ての工程を実施します。グループでのプロジェクト開発であり決められた納期までに品質を考慮して完成させる実践的なワークショップです。最終日はワークショップで開発した成果をグループで発表します。

4. カリキュラムの詳細

10日間

	科目	時間	科目の内容
1日目	1. 内部設計実習	7.0h	◆開発環境の構築 ◆プログラム仕様書の作成 ◆画面仕様書の作成 ◆帳票仕様書の作成
2日目	1. 内部設計実習 (つづき)	7.0h	◆テーブル仕様書の作成 ◆単体テスト仕様書の作成 ◆PJレビュー ※日々の進捗会議の実施(グループ/全体)
3日目	2. 実装実習	7.0h	◆プログラム実装
4日目	2. 実装実習(つづき)	7.0h	◆単体テストデータの準備
5日目	2. 実装実習(つづき)	7.0h	◆単体テスト
6日目	2. 実装実習(つづき)	7.0h	◆結合テスト仕様書の作成
7日目	2. 実装実習(つづき)	7.0h	◆結合テストデータの準備 ◆結合テスト
8日目	2. 実装実習(つづき)	4.0h	※日々の進捗会議の実施(グループ/全体) ※必要に応じて PJレビューを実施
	3. 総合テストと納品	3.0h	◆総合テストと受入検査 ※日々の進捗会議の実施(グループ/全体)
9日目	3. 総合テストと納品(つづき)	7.0h	◆総合テストと受入検査 ※日々の進捗会議の実施(グループ/全体)
	4. 成果のまとめ		◆成果物整理と発表準備
10日目	5. 成果発表 (まとめ)	7.0h	◆発表準備 ◆発表会(最終検証) 発表風景はオンラインにて配信
		70.0h	(学科:5h/実技:65h)

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

- ・スッキリわかるサーブレット&JSP入門 (インプレス)
- ・スッキリわかるJava入門 (インプレス)
- ・オリジナル教材

6. 到達目標

- ◆内部設計書・テスト仕様書が作成できる
- ◆ソフトウェア開発を疑似体験をすることで以下のことが身に付く
 - ・各工程での作業ポイントが理解できる
 - ・報連相の重要性が理解でき、現場で実践できる
 - ・チーム作業を通して、自身の長所・短所に気付く

20.ITエンジニアに必要なビジネススキル2

1. 研修要領

- ・研修受講料(税抜・テキスト代込) 36,000円
- ・研修実施日 6/27～6/28
- ・研修実施時間 9:30～17:30
- ・研修場所 株式会社福岡ソフトウェアセンター 福岡研修室
(福岡市博多区博多駅前2-11-16 第二大西ビル4階 401号室)

2. 対象者

新入社員

3. カリキュラムの概要

全研修を振り返りIT人材として自身の成果とこれからの決意を個人毎にプレゼンテーションを行います。また配属に際してITエンジニアに必要なコミュニケーション及びビジネススキルの見直しを行います。

4. カリキュラムの詳細

2日間

	科目	時間	科目の内容
1日目	1. ITエンジニアに必要なビジネススキル	7.0h	■ITエンジニアとして必要なビジネススキルの重要性について ■ITエンジニアとして必要なビジネススキル実践① ■ITエンジニアとして必要なコミュニケーション実践① ※随時演習を実施 ■研修全体のふりかえり ■成果発表とITエンジニアとしての決意表明① (プレゼンテーション発表) 発表風景はオンラインにて配信
2日目	2. ITエンジニアに必要なビジネススキル	7.0h	■研修全体のふりかえり ■成果発表とITエンジニアとしての決意表明② (プレゼンテーション発表) 発表風景はオンラインにて配信 ■ITエンジニアとして必要なビジネススキル実践② ■ITエンジニアとして必要なコミュニケーション実践②
		14.0h	(学科:4h/実技:10h)

※改善のため、予告なくカリキュラム及び教材を一部変更することがあります。

5. 使用教材

- ・オリジナルテキスト
- ・社会人基礎力を鍛える 新人研修ワークブック(日経BP)
- ・ビジネスメール正解・不正解(サンクチュアリ出版)

6. 到達目標

- ・3カ月間の研修を振り返り、ITエンジニアとしての目標を立てる
- ・ITエンジニアとしてのビジネススキルの再点検を行う